

## 5 エレクトリカル

5・1	メーター	5-2
5・2	ビジュアル	5-4
5・3	オーディオ	5-9
5・4	クルーズコントロール	5-11

5・1

メーター

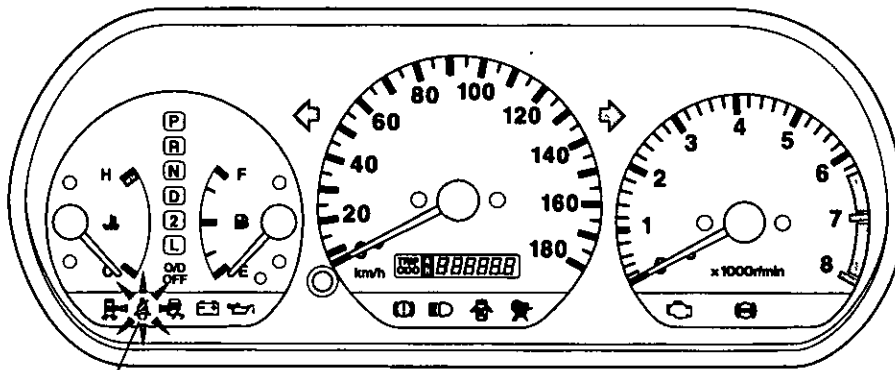
## ■機構説明

## 1. コンビネーションメーター

●全車、運転席シートベルト非着用ウォーニングインジケータランプの警告方法を、従来の点灯式から点滅式に変更しました。  
 なお、ランプの点滅制御は、ソケット内に点滅回路を組み込んだLEDによって行うものとししました。

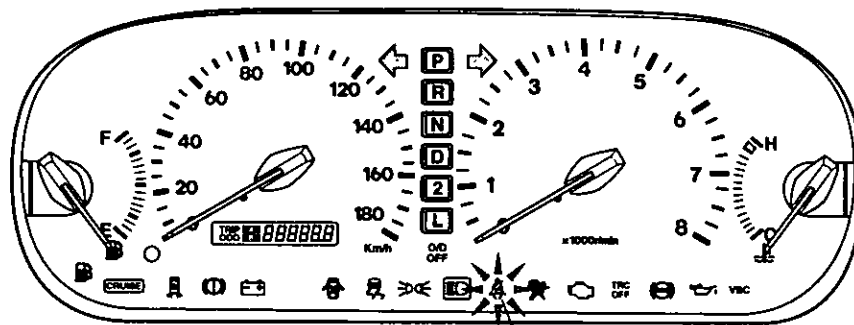
●クオリスのJパッケージおよびクオリスFourのJパッケージに文字と指針が発光する透過照明方式を採用した3眼式標準メーターを標準設定しました。

なお、仕様および作動は基本的にオプティロンメーターと同様です。



運転席シートベルト非着用ウォーニングインジケータランプ

標準メーター



運転席シートベルト非着用ウォーニングインジケータランプ

オプティロンメーター(TRC搭載車)

XJ1775-VJ5603

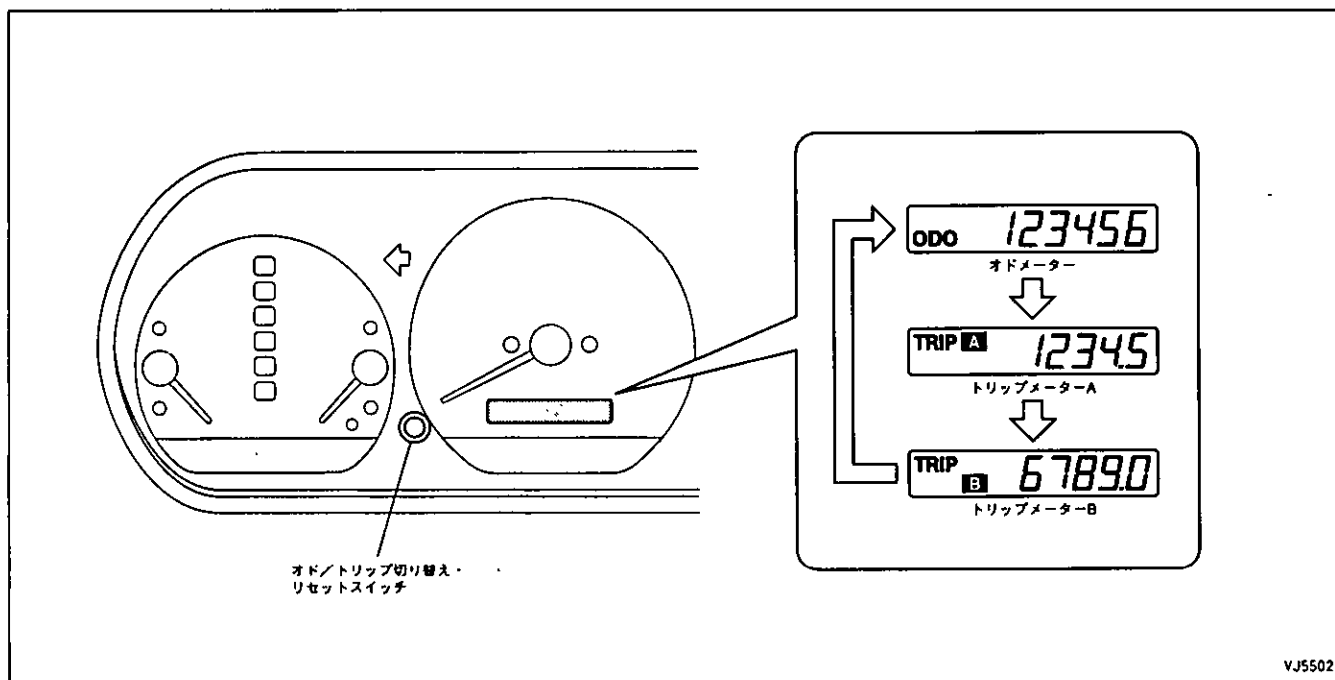
▶構造と作動

【1】標準メーター

(1) 作動

(1) オド・トリップメーター

オド・トリップメーターはオプティロンメーターと同様、オドメーターおよびA・B2個の機能を持つトリップメーターを、表示用LCDにより同一位置で切り替え表示するものを採用し、スピードメーター部に配置しました。  
 なお、表示方法や範囲、作動についてもオプティロンメーターと同様としました。



VJ5502

5・2	ビジュアル
-----	-------

■機構説明

1. “ワイドマルチ AV ステーション”

- ナビゲーションモードの機能を一部変更および追加することにより、使用性の向上をはかりました。(’98年度仕様に変更)
- TVモードおよびラジオモードのエリア選局画面を変更しました。

▶構造と作動

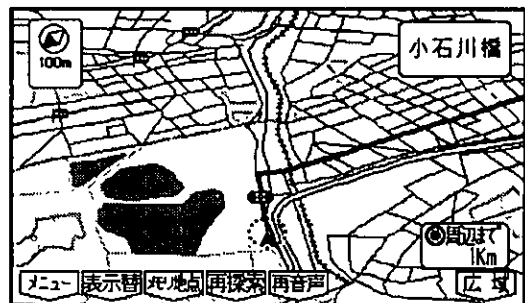
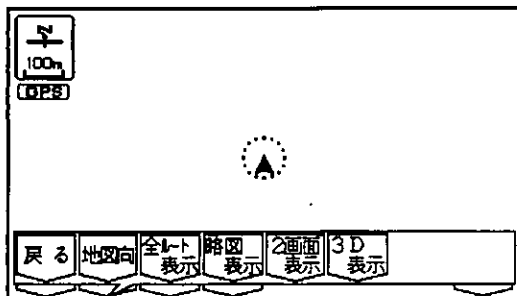
【1】表示と機能

(1) ナビゲーションモード

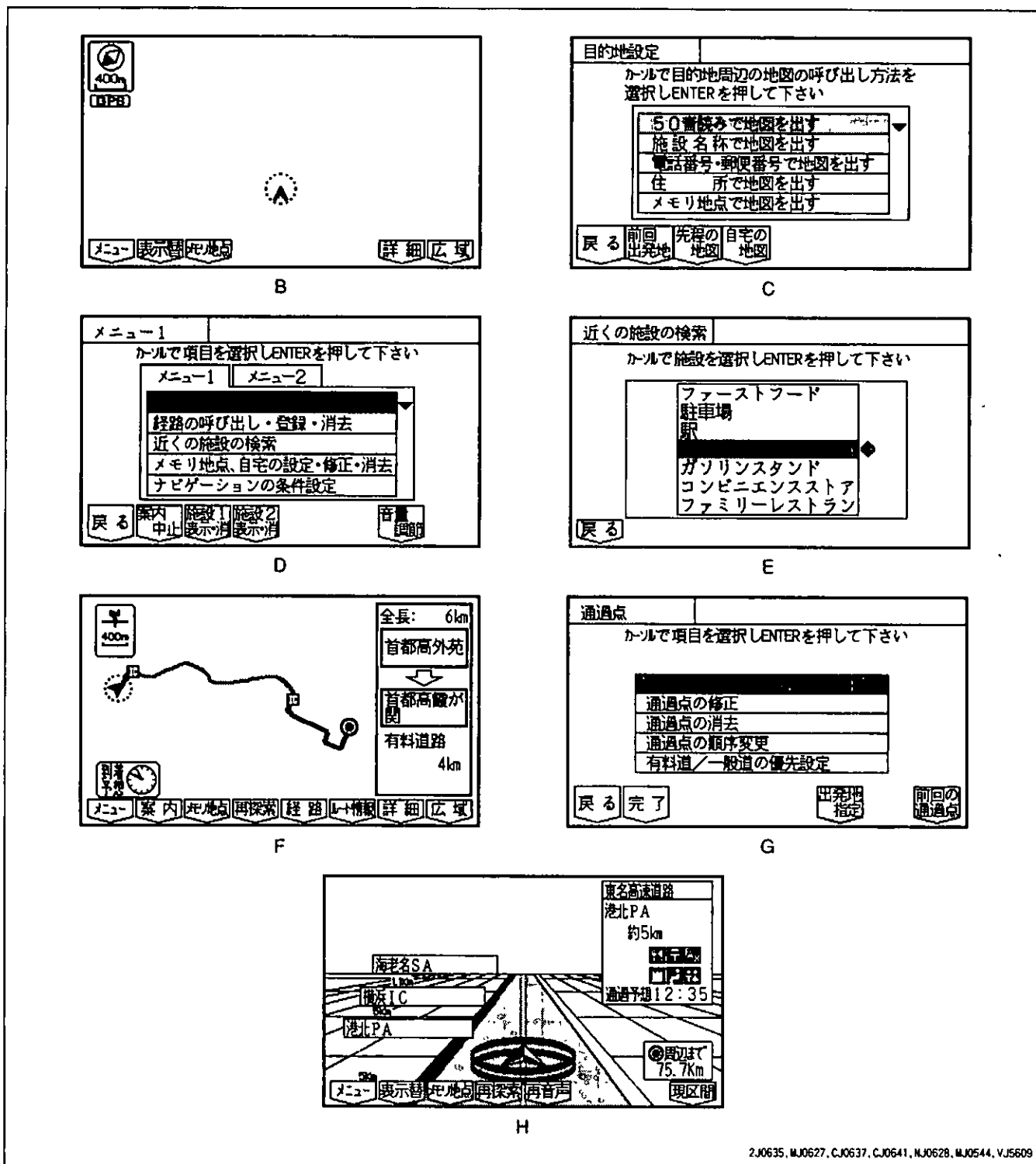
以下の様に機能を一部変更および追加しました。

主な変更・追加

機能	変更内容	参照画面記号
表示替	・ 3D(立体的な地図)表示・解除を追加。(詳細は次項(1)参照)	A
	・ 「他機能」の名称を「表示替」に変更。	B
目的地設定/ メモリ地点設定	・ 郵便番号による検索を追加。	C
施設表示	・ 周辺施設表示機能において、「施設表示」・「施設選択1」・「施設選択2」を統廃合し、メニュー画面内に「施設1表示・消」・「施設2表示・消」として表示。	D
	・ 検索項目に「見どころ」を追加。	E
ルート案内	・ 高速道路利用部分にルート色(緑色)を追加。	F
	・ ICの入口/出口にタグを追加。	
通過点設定	・ 通過点設定画面の意匠および画面遷移の変更により、設定方法をよりわかりやすいものに改良。	G
施設表示	・ 開通予定(1999年3月末まで)の都市間および都市高速道路に点線表示を追加。	——
略図表示	・ SAおよびPAの通過予想時刻表示を追加。	H
経路設定	・ 帰りナビ機能を追加。(詳細は次項(2)参照)	——



A



2.J0635, M.J0627, C.J0637, C.J0641, N.J0628, M.J0544, V.J5609

(1) 3D表示・解除

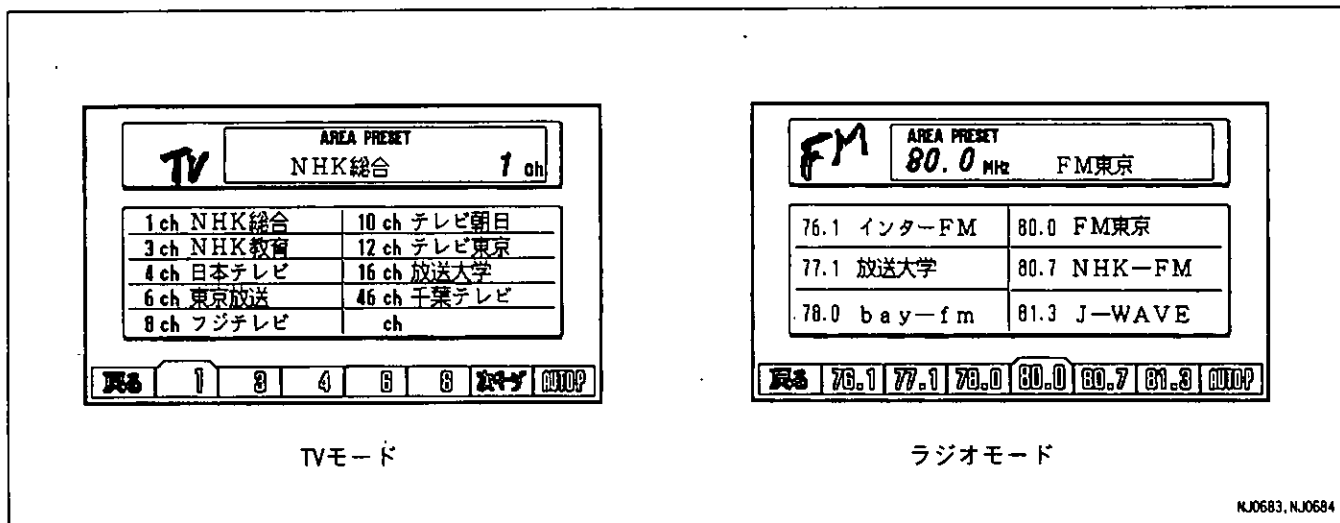
全縮尺で遠くをより広域にみることのできる立体的な地図を表示します。ただし、3D表示では2画面表示できません。また、交差点拡大図や地図スクロール画面では、3D表示できません。なお、3D表示中に3D表示を解除することもできます。

(2) 帰りナビ機能

目的地周辺の走行データ(目的地より半径約400m以内)を記憶し、帰りの目的地設定時に考慮することにより、帰りルートの出発地点が来た方向と異なるような不具合の防止をはかっています。

## 〔2〕 TVモード・ラジオモード

エリア選局画面上で、ファンクションスイッチによりエリア選局を行えるものに変更し、使用性の向上をはかりました。



## 2. GPS(Global Positioning System : 汎地球測位システム) ボイスナビゲーション

- GPS衛星からの直接信号によって自車位置測位を行う従来のGPSシステムに加えて、GPSの測位誤差補正データをFM多重放送として車両で受信することにより、GPS測位の誤差補正を行うDGPSシステムに対応し、より精度の高い自車位置測位を可能としました。

## ▶ 構造と作動

## 【1】 構造

## (1) DGPSナビゲーション

## (1) “ワイドマルチ AV ステーション”

FM放送局からFM多重放送電波として送信されるDGPSデータを受信し、FM多重デコーダー内で変換した後、ナビゲーションコンピューターに出力します。

## ① ナビゲーションコンピューター

FM多重デコーダーで変換されたDGPSデータを入力し、演算・処理を行いGPSの測位誤差を補正します。

## 【2】 機能

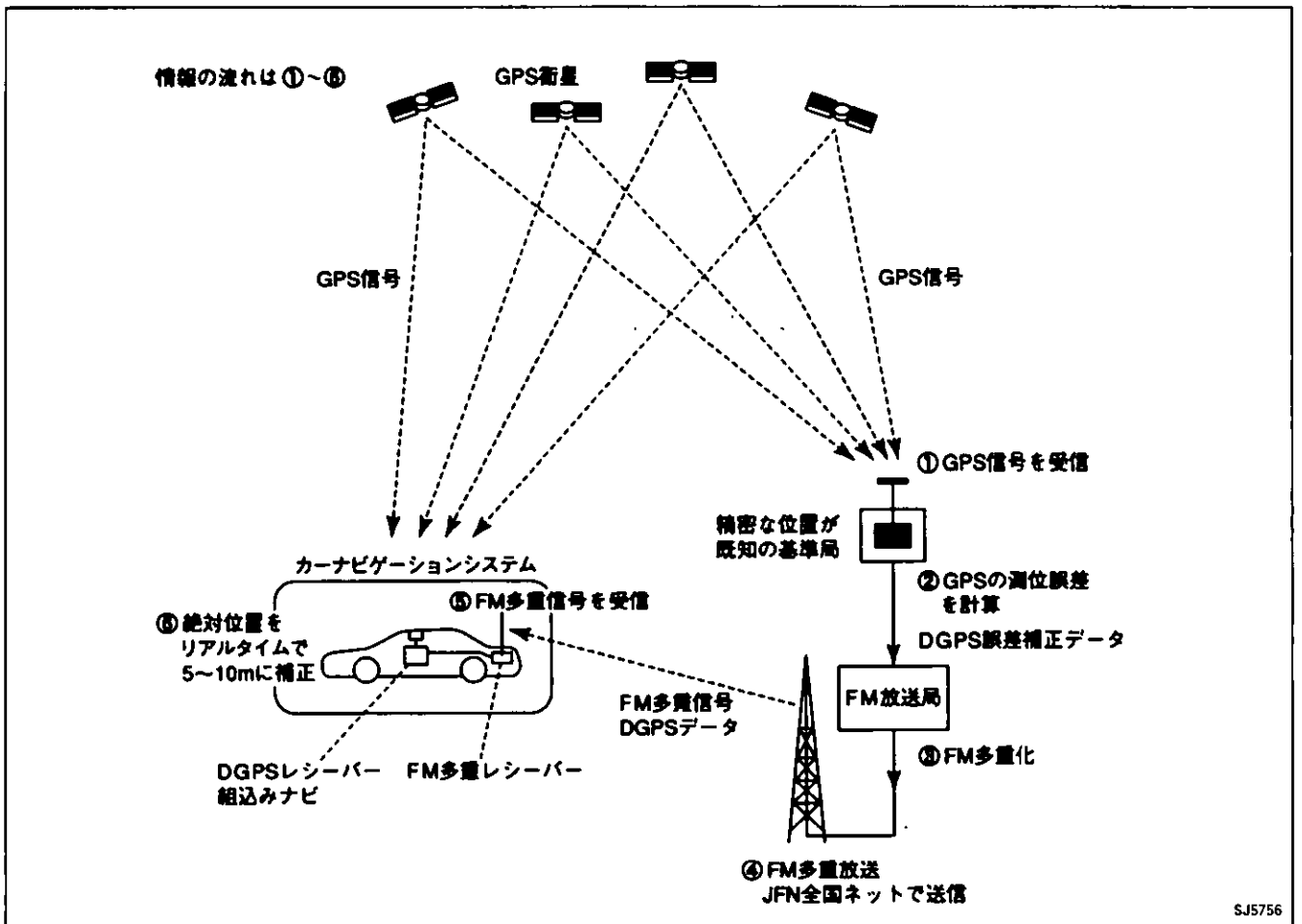
## (1) DGPSナビゲーション

## (1) システム概要

## ① 基本原理 (情報の流れ)

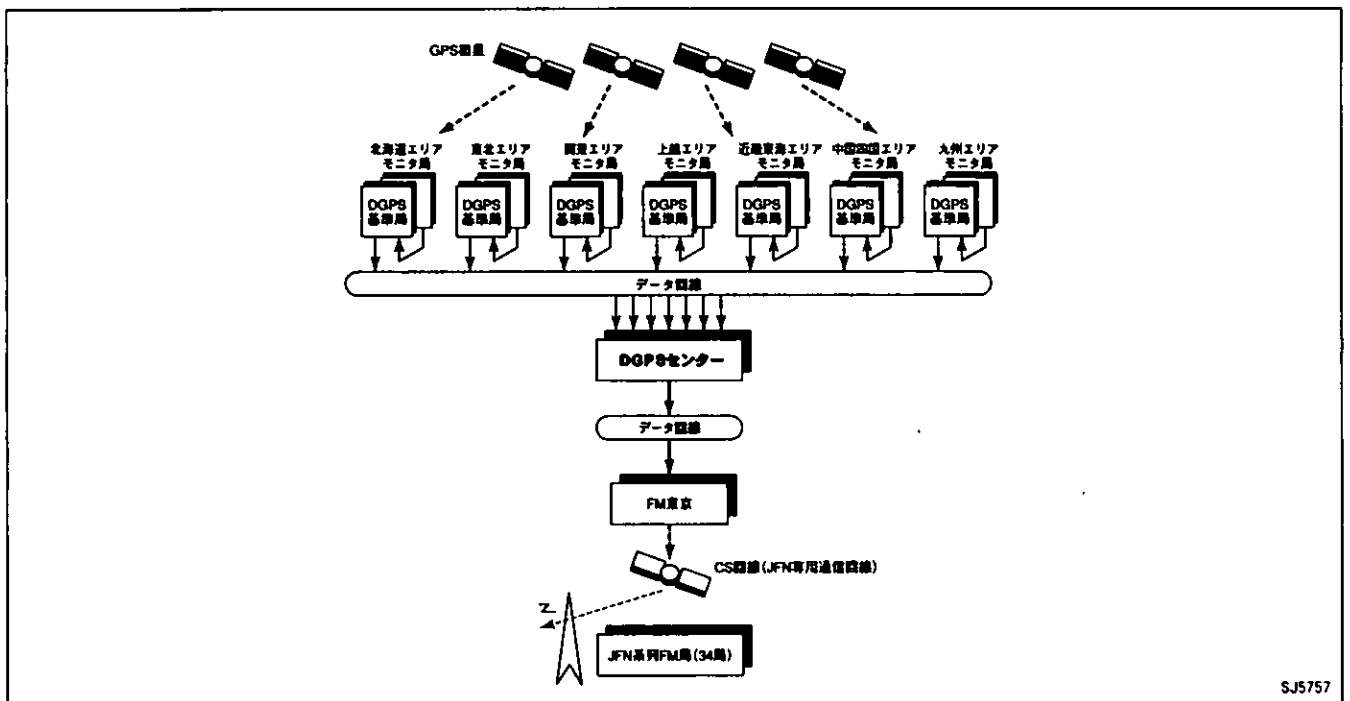
DGPSナビゲーションにおける情報の流れは、下記のようになっています。

①	GPS衛星からのGPS信号を精密な位置が既知のDGPS基準局で受信し、受信したGPS信号をDGPSセンターに送信。
②	DGPSセンターは、各基準局から送信されてきたGPS信号を集約して、GPSの測位誤差を計算し、DGPS誤差補正データを算出した後、DGPS誤差補正データをFM放送局へ送信。
③	FM放送局はDGPSセンターから送信されてきたDGPS誤差補正データをFM多重放送電波化。
④	FM多重放送電波化されたDGPS誤差補正データを、JFN全国ネットで送信。
⑤	FM多重放送電波として送信されたDGPS誤差補正データを車両のシステムで受信。
⑥	受信したDGPS誤差補正を基に、車両のシステムは車両の絶対位置をリアルタイムで補正。



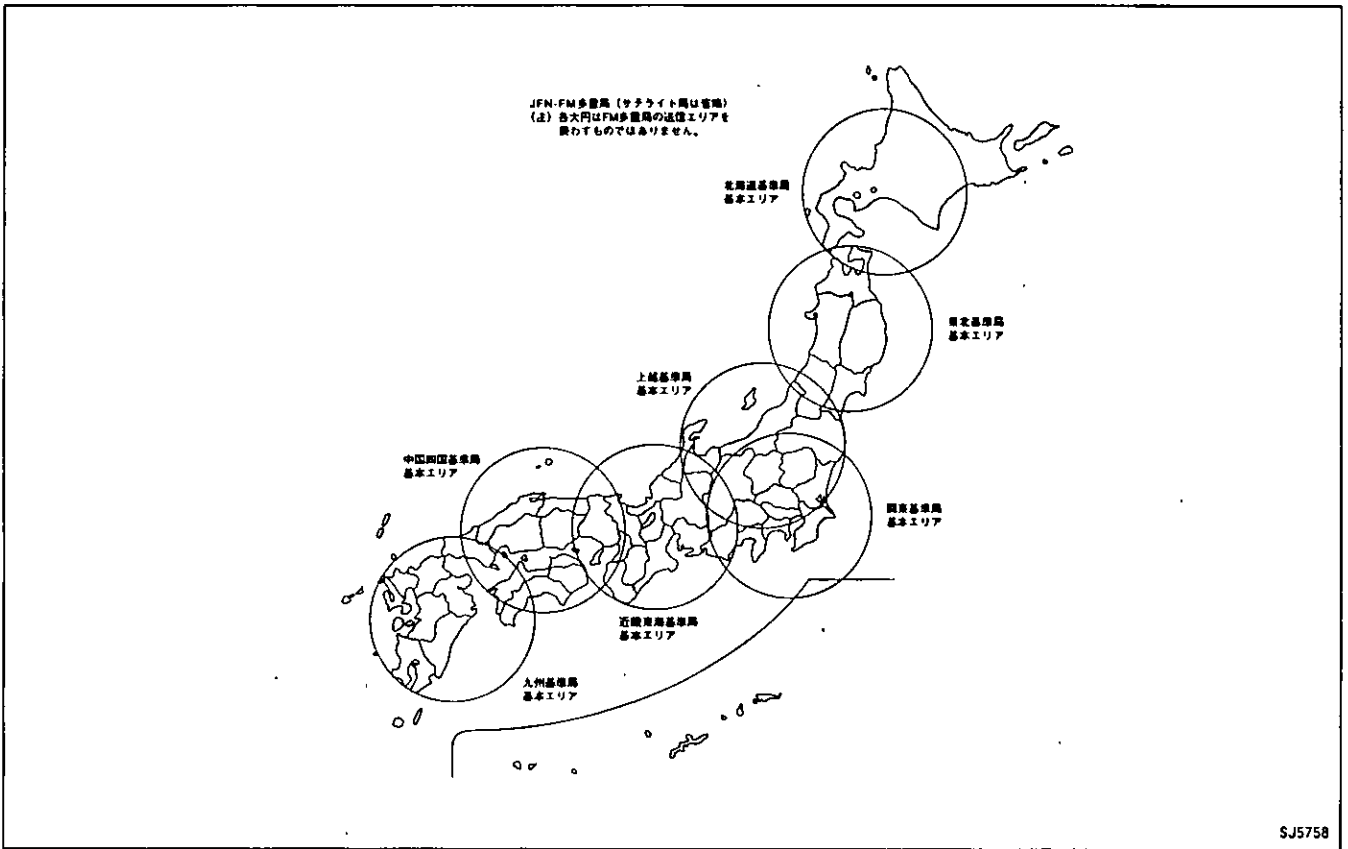
② DGPS システムのインフラ構成

DGPS 基準局と DGPS センター間および DGPS センターと FM 東京間のデータ送信はデータ回線を使用して行われます。また、FM 東京と JFN 系列 FM 局間のデータ送信は CS 回線 (JFN 専用通信回線) を使用して行われます。



③ DGPS 基準局の基本カバーエリア

DGPS 基準局各局のカバーエリアは下図のようになっています。



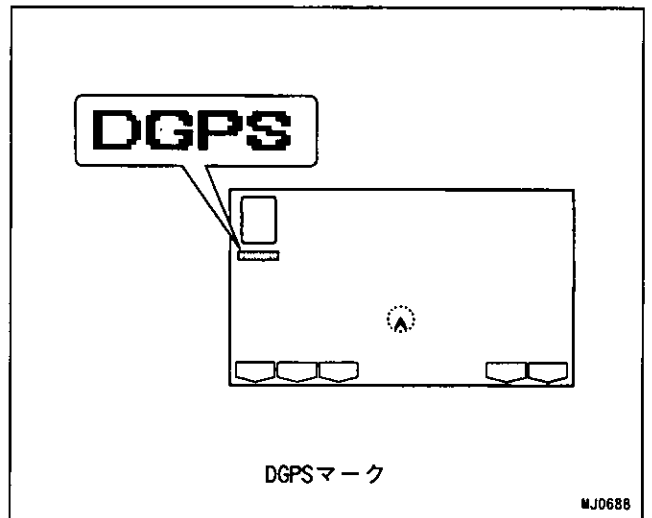
【3】 取り扱い上の注意

(1) DGPS ナビゲーション

DGPS ナビゲーションは、オーディオ(ラジオ)で FM 多重放送を実施している FM 東京および JFN 系列 FM 局を受信している場合のみ機能します。

FM 多重放送受信により DGPS ナビゲーションが機能しているとき、画面左上部に「DGPS」マークが表示されます。なお、下記のような場合、DGPS による位置測位ができない場合があります。この場合には、「GPS」マークが表示され、GPS 位置測位を行います。

- ・民間 FM 多重放送の電波が受信できないとき。
- ・民間 FM 多重放送の電波が遮断されたとき。
- ・民間 FM 多重放送が行われていないとき。
- ・DGPS 情報の発信を行っていない民間 FM 多重放送局および FM 放送局の電波を受信して、FM 音声をおいているとき。
- ・TV 音声をおいているとき。
- ・AM ラジオ放送を受信しているとき。
- ・オーディオ電源が OFF のとき。

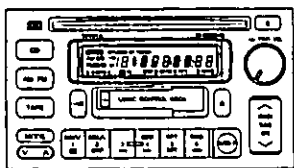


5・3	オーディオ
-----	-------

■概要

2DIN サイズ カセット・CD 一体型 AM/FM 電子チューナーにアンプ内蔵タイプを採用し、6スピーカーと組み合わせました。また、新たにラジオレス4スピーカーシステムを採用し、サウンドシステムの充実をはかりました。

仕様1 (追加部位のみ)

種 類	機 能
2DIN サイズ カセット・CD 一体型 AM/FM 電子チューナー (松下製)  TJ0857	ラジオ…PLLシンセサイザー選局。マニュアルプリセットAM/FM各6局。オートプリセットAM/FM各6局。自動受信感度切り替え(AM)。交通情報受信。 テープ…フルロジックコントロール。ドルビーB/C。SKIP。RPT。PROG。APS。オートメタル。 CD・CDチェンジャー*…DISC UP/DOWN*。TRACK UP/DOWN。DISC RANDOM*。TRACK RANDOM。FAST UP/DOWN。DISC RPT*。TRACK RPT。DISC SCAN*。TRACK SCAN。 低音・中音・高音音質コントロール。前後・左右音量バランスコントロール。ソースのダイレクトチェンジ。 最大出力 30W×4 パワーアンプリファイヤー内蔵

\*：販売店オプションのCDチェンジャー装着時。

仕様2

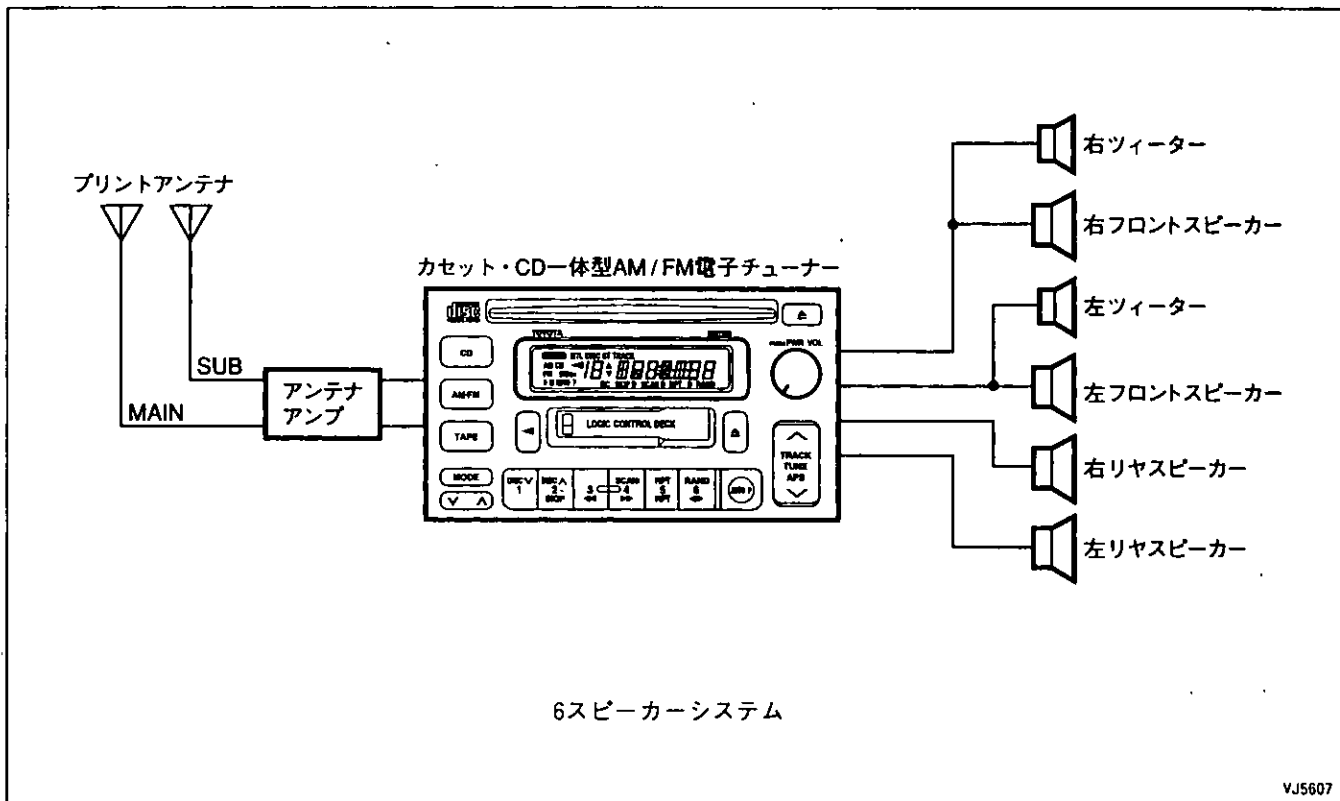
●：標準装備 ○：メーカーオプション

組み合わせ	グレード				クオリス G
	クオリス・クオリス Four	Jパッケージ	Sパッケージ	Gパッケージ	
ラジオレス+4スピーカー +クォーターウィンドゥプリントアンテナ	○	●	○		
1DIN サイズ カセット一体型 AM/FM 電子チューナー +4スピーカー+クォーターウィンドゥプリントアンテナ	●*1				
1DIN サイズ カセット一体型 AM/FM 電子チューナー +6スピーカー+クォーターウィンドゥプリントアンテナ	●*2		●		
2DIN サイズ カセット・CD 一体型 AM/FM 電子チューナー +6スピーカー+クォーターウィンドゥプリントアンテナ	○				
2DIN サイズ カセット・CD 一体型 AM/FM 電子チューナー +パワーアンプリファイヤー+7スピーカー +クォーターウィンドゥプリントアンテナ			○		
"ワイドマルチ AV ステーション" +6スピーカー +クォーターウィンドゥプリントアンテナ	○				
"ワイドマルチ AV ステーション" +7スピーカー+パワーアンプリファイヤー +クォーターウィンドゥプリントアンテナ			○	●	●

\*1：5S-FE エンジン搭載車 \*2：2MZ-FE エンジン搭載車

2. 2DIN サイズ カセット・CD 一体型 AM/FM 電子チューナー

- パワーアンプ内蔵の 2DIN サイズ カセット一体型 AM/FM 電子チューナーを採用し、6スピーカーと組み合わせ、クオリスおよびクオリス Four にメーカーオプション設定しました。

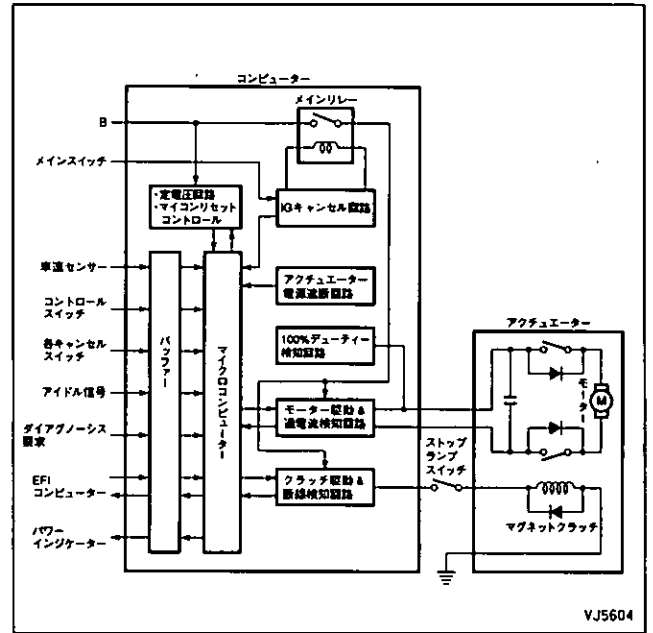


5・4	クルーズコントロール
-----	------------

■機構説明

1. クルーズコントロールコンピューター

- 内部のIC化・不揮発性メモリーICの採用によるバックアップ電源の廃止などにより、小型・軽量化しました。



---

MEMO